

Yahoo! JAPAN、eコマース事業において全国の自治体と連携を開始

「Yahoo!ショッピング」にまずは19自治体に参加

～Yahoo! JAPAN“ご当地eコマース革命”ニッポンの魅力を再発見！

地方経済の活性化と魅力的な売場を目指す ～

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、eコマース事業において全国の自治体などと連携し、本日より「Yahoo!ショッピング」で全国の特産品や名産品などの販売を開始しました。

スタート時点では、陸前高田市（岩手県）、南砺市（富山県）、松阪市（三重県）、武雄市（佐賀県）など19の自治体に参加し、各地方選りすぐりの品約50点を「Yahoo!ショッピング」を通じて全国のお客様にお届けします。今後は、美瑛町（北海道）、石巻市（宮城県）、大阪府などの参加も決定しており、参加自治体数および取扱商品数をさらに拡大していく予定です。

また、「Yahoo!ショッピング」は、eコマースの魅力を全国に伝えるため、これまで東京を中心に主要都市でのみ開催していた「Yahoo!ショッピング 出店セミナー」を全国規模に拡大、各地を担当者が直接廻るツアーを本年より本格的に展開してまいります。

Yahoo! JAPANでは、日本のEC化率の向上と消費の活性化を目指し、昨年10月に「eコマース革命」と題して「Yahoo!ショッピング」のストア出店料（月額システム利用料）および売上ロイヤルティの完全無料化などの施策を発表しました。

その後わずか3ヶ月間で出店希望者が約9万件に上るなど、事業者を中心に大きな反響を呼んでいます。

出店料などを“無料”にすることで、「売り手（ストア）」のECモールへの出店における費用負担は、ほぼゼロになります。これにより、大手からスモールビジネスまで、これまでさまざまな理由で出店を躊躇していた事業者が新たにECモールへ参加する可能性が高くなりました。また、毎月の出店料など固定費が掛からないため、農作物や水産物など出荷の時期が限られる期間限定品も気軽に販売出来るようになることから、「Yahoo!ショッピング」では、産地直送の旬な商品などを中心に出品数増加を見込んでいます。

「Yahoo!ショッピング」は、この「eコマース革命」の輪を事業会社だけではなく全国の自治体にも広げ、インターネットを通じて地方産業の発展や経済の活性化に貢献し、“ご当地eコマース革命”を実現できるよう尽力する所存です。

また「Yahoo!ショッピング」において、地方の知られざる一品を全国に紹介し、魅力的な特産品・名産品をより多くのお客様とマッチングさせ、インターネットショッピングの楽しみを増やしていくとともに、地方発のヒット商品の発掘にも寄与したいと考えています。

Yahoo! JAPANでは今後も、ITを使って人や社会のさまざまな「課題」を解決していく「課題解決エンジン」として、色々な取り組みを進めてまいります。

今回連携する地方自治体および販売商品の詳細は以下のとおりです。